

トップアスリートが語る “夢”と“挑戦”

**世界で活躍するオリンピックメダリスト2人が羽曳野の子どもたちに
「夢を持つことの大切さ」「挑戦する勇気」を語る講演会を開催します！**

北京五輪モーグルスキー銅メダリストであり、ミラノ・コルティナ2026冬季五輪においてフリースタイル・モーグルで金メダルが期待される**堀島行真選手**と、リオ五輪アーティスティックスイミング（デュエット・チーム）銅メダリスト、世界水泳選手権では2大会連続で金メダルを獲得した**乾有紀子氏**を迎え、羽曳野の子どもたちに直接語りかける講演会を開催します。

Photo by Chopsticks



堀島行真選手



乾有紀子氏

オリンピックのお二人がこれまでの競技生活を通して得た体験をもとに、「夢を持つことの大切さ」「挑戦する勇気」「自分の未来に希望を抱くこと」について、羽曳野の子どもたちに直接語りかけます。また、講演を通じて身体のメンテナンスの重要性や運動器障害と向き合う姿勢についても学び、自身の健康や成長について考える機会を提供します。これは『運動器ケアしまだ病院』と『はびきの市民大学』との連携企画で医療・福祉・教育の垣根を越えた地域連携のきっかけづくりも大きな目的としています。

■開催概要

- ・事業名：『君に届け！ ～トップアスリートが語る “夢”と“挑戦”～』
- ・日時：令和7年6月28日（土）13：30～16：00（受付13：00）
- ・場所：羽曳野市立生活文化情報センター（L I Cはびきの）
- ・主催：運動器ケアしまだ病院
- ・協力：はびきの市民大学
- ・対象：小中高生及びその保護者・一般の方
- ・参加費：無料（要事前申し込み）
- ・参加申込方法：別添チラシのQRコードを読み取り、必要事項を入力。定員多数の場合抽選にて決定。

■講演会の具体的な内容

- ① オープニング映像上映（競技紹介・名場面・ドキュメンタリー）
- ② トークセッション（夢のを見つけ方、メンタルの保ち方、努力の意味など）
- ③ Q&A コーナー（子どもたちからの質問に、オリンピック二人が直接回答）
- ④ 写真撮影&サイン会（ユニフォームやメダルをかけての撮影も可）

■講演の主なテーマ

- ・メンタルを保つ工夫（例：堀島選手のルーティン、乾氏の「いつもどおり」）
- ・練習と本番の関係性（「本番は練習の延長」「準備の質が夢を左右する」）
- ・「評価される努力」の大切さ（審判に伝わる表現、高さ・見えやすさ）
- ・夢を持ち続ける力（世界一への執念と継続力） など

■『医療法人はあとふる』と『はびきの市民大学』との連携事業の効果

- ・子どもたちが夢や努力を「自分ごと」として捉えるきっかけを創出
- ・リハビリや医療の現場でも「心のケア」の重要性を再確認
- ・地域住民とのつながりやグループ内の多職種連携を強化

■問い合わせ先

運動器ケア しまだ病院 TEL072-953-1001（代表）